

任意メールアドレスサービス開始について

教育研究用のメールシステムにおいて、任意のメールアドレスを取得できるサービス（以降、任意メールアドレスと称します）を開始いたしますので、お知らせいたします。

1. 任意メールアドレス運用説明

各校舎で運用していたメールサーバの統合を機に、メールアドレスを短くわかり易くする事と、東海大学、北海道東海大学、九州東海大学が統合東海大学として全教職員で共通のドメインを使う事を目的とした運用を開始します。

教職員のドメインが1つになる事で、希望するメールアドレスが重複する割合は高くなりますが、教職員・学生の区別をわかりやすくするため教職員はサブドメイン無しとし、学生はサブドメイン名を選択する方法とします。

2. 各校舎既存ドメイン名メールアドレスについて

各校舎で運用している既存ドメイン名のメールアドレス（例：伊勢原校舎の場合は is.icc.u-tokai.ac.jp）を取得済みの方は引き続き利用する事が出来ます。

ただし2008年度利用開始分から、新規利用者に対して既存ドメイン名のメールアドレスは発行しません。（任意メールアドレスを自身で取得して頂きます。）

また、学生については総合情報センターで発行するメールアドレスが以前と異なるドメインとなります。（2007年度卒業生を除く在学生は既存ドメイン名のメールアドレスを引き続き利用する事が出来ます）詳細については、教職員ポータル・学生ポータルのお知らせをご覧ください。

3. 運用開始日について

以下の日時より、任意メールアドレス取得が可能となります。

日時：**2008年3月24日（月）10:00～**

なお、任意メールアドレス取得方法については、総合情報センターの以下のホームページをご覧ください。

<http://www.cc.u-tokai.ac.jp/FAQ/Mail/sentaku/index.html>